

このワークブックの作成を手伝ってくれる人へ

## 5ピクチャーズと サービス等利用計画

5ピクチャーズに大事なポイントを整理して書きましょう！

**Pic 4** わたしは、こんなことで困っています  
わたしの想いを100字で言うと…

**Pic 2** こうありたい将来の自分や生活  
そのためには～

**Pic 3** わたしは、今こんな暮らしをしています  
今まで、こんな暮らしをしてきました  
わたしのイラストをかいたり  
写真をほったりしよう

**Pic 5** 近づくための方法  
見通しを開く目標  
希望する生活に近づくために、困っていることやしてほしいこと

**Pic 1** わたしのいいところ/強み  
わたしの地域のいいところ  
わたしを応援してくれる人たち

—6—

サービス等利用計画・障害児支援利用計画 様式2-1

利用者氏名	障害支援区分	相談支援事業者名						
障害福祉サービス受給者証番号		計画作成担当者						
地域相談支援受給者証番号								
計画作成日	平成 年 月 日	モニタリング期間(開始年)	(平成 年 月 利用者同意署名欄)					
利用者及びその家族の生活に対する意向(希望する生活)								
総合的な援助の方針								
長期目標								
短期目標								
優先順位	解決すべき課題(本人のニーズ)	支援目標	達成時期	福祉サービス等		課題解決のための本人の役割	評価時期	その他留意事項
				種類・内容・量(頻度・時間)	提供事業者名(担当者名・電話)			
1								
2								
3								
4								
5								

### 5ピクチャーズとは？

駒澤大学の佐藤光正教授が考案した 相談支援の基本構想を描くための整理表です。

障害に関係なく、誰でも「こうありたい将来の自分や生活」と「現在の自分や生活」とに相違（ズレ）があり、このズレが、困りごとや、したいことなどのニーズや想いを生むとの考え方（ミスポジション論）をベースに、5つの問い（ピクチャー）を、本人と一緒に1枚のシート（5Pic）に書き込み、本人のストレングスを活かした支援の方法を探っていくためのツールです。

5つの問いとは、Pic1: ストレングス Pic2: こうありたいと思う将来の自分や生活 Pic3: 現在の自分や生活（現在と今までの生活状況） Pic4: ニーズアセスメント（Pic2とPic3とのズレで生じている困りごと / 解決したい課題） Pic5: Pic2に近づくための方法です。

5ピクチャーズを書き込んでいくと、本人も本人を支援しているチームも、本人の想いを共有し、整理することが出来ます。

本人と一緒に、あれこれ話しながら、たくさんの想いを引き出し、楽しみながら書き込んで、本人の本当の想いをつかみ、本人の想いのつまったサービス等利用計画の作成に、活かして行ってください。